

府県気象情報 | 大雨と落雷及び突風に関する佐賀県気象情報

2024年 9月21日16時23分 佐賀地方気象台発表

佐賀県では、21日夜のはじめ頃から22日朝にかけて土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に注意・警戒してください。また、落雷や竜巻などの激しい突風に注意してください。

[気象概況]

黄海付近の台風第14号は21日15時に温帯低気圧に変わり、この温帯低気圧からのびる前線が22日にかけて九州北部地方を南下する見込みです。前線や低気圧に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、九州北部地方では大気の状態が非常に不安定となっています。

このため、佐賀県では、21日夜のはじめ頃から22日朝にかけて局地的に雷を伴った非常に激しい雨や激しい雨が降り、前線の活動が予想以上に活発となった場合は警報級の大雨となるおそれがあります。落雷や竜巻などの激しい突風にも注意してください。

[雨の予想]

21日に予想される1時間降水量は多い所で、

南部 40ミリ

北部 40ミリ

22日に予想される1時間降水量は多い所で、

南部 50ミリ

北部 50ミリ

21日18時から22日18時までに予想される24時間降水量は多い所で、

南部 150ミリ

北部 150ミリ

[満潮時刻]

大浦港 21日 23時12分

22日 11時53分 23時36分

[防災事項]

土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に注意・警戒し、落雷や竜巻などの激しい突風に注意してください。発達した積乱雲の近づく兆しがある場合には、建物内に移動するなど、安全確保に努めてください。

[補足事項]

今後発表する警報や注意報、気象情報などに留意してください。

土砂災害や浸水害、洪水災害のキキクル（危険度分布）に関しては、「気象庁ホームページ」などを確認してください。

次の情報は、22日6時頃に発表する予定です。